

# 株式会社QLSホールディングス

証券コード：7075

2024年3月期

決算説明資料

2024年5月14日



1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

# 1 事業内容

## 事業内容一覧

事業内容および展開地域により法人格を棲み分けし、子会社4社にて事業を展開しています。

**株式会社QLSホールディングス**  
(子会社の経営指導・管理)



- 2023年8月に株式会社和み、株式会社ふれあいタウンの100%株式を取得し、子会社としました。
- 2023年11月に、株式会社AKより障がい者グループホーム事業（g-port）を株式会社エルサーブが譲り受けました。
- 2024年4月に、株式会社ふれあいタウンと株式会社クオリスが合併しました。
- 2024年5月31日に、AIAI Life Care株式会社の100%株式を取得予定です。



# 1 事業内容

## 事業内容と運営拠点数

当社グループは「保育事業」を主軸に「介護福祉事業」「人材派遣事業」の3つの事業セグメントを全国各地に展開しています。

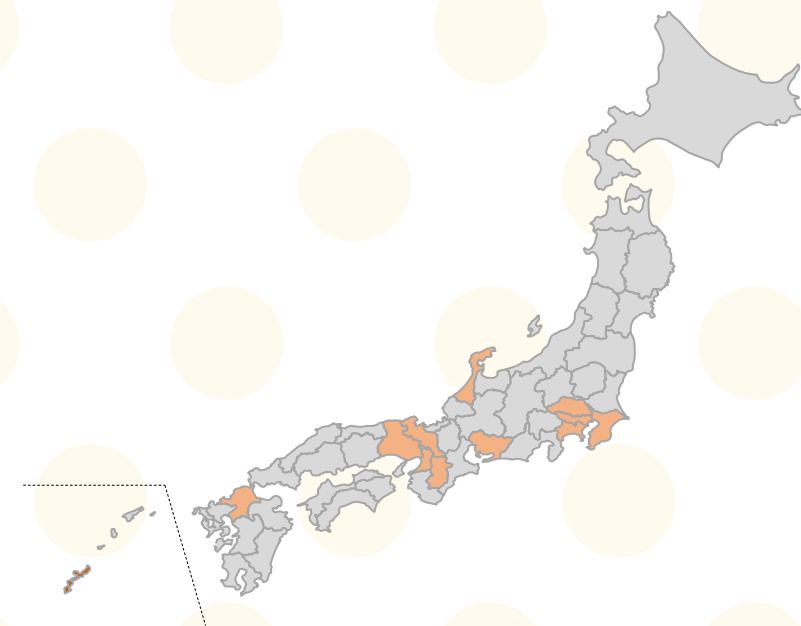
	2023.3末計	2024.3末時点						2024.3末計
		関東エリア	関西エリア	中部エリア	北陸エリア	九州エリア	沖縄エリア	
<b>保育事業</b>								
認可保育所	32	23	8	2				33
小規模認可保育所	2	1	1					2
認証保育所	1	1						1
企業主導型保育所	3						3	3
学童保育	1		1					1
<b>保育事業計</b>	<b>39</b>	<b>25</b>	<b>10</b>	<b>2</b>			<b>3</b>	<b>40</b>
<b>介護事業</b>								
訪問介護（居宅介護・居宅介護支援）	13	3	12		1			16
通所介護（生活介護）					1			1
認知症対応型共同生活介護	1	4			1			5
訪問看護	1	1	1					2
介護付き有料老人ホーム		1						1
住宅型有料老人ホーム		1						1
<b>障がい福祉事業</b>								
児童発達支援	1	2						2
放課後等デイサービス	6	3					3	6
共同生活援助	18	3					42	45
就労支援（相談支援）	3	1					2	3
生活介護							1	1
<b>介護福祉事業計</b>	<b>43</b>	<b>19</b>	<b>13</b>		<b>3</b>		<b>48</b>	<b>83</b>
<b>人材派遣事業</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>			<b>1</b>	<b>5</b>
<b>モバイル事業</b>	<b>2</b>	<b>1</b>				<b>1</b>		<b>2</b>
<b>人材派遣・モバイル事業計</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>		<b>1</b>	<b>1</b>	<b>7</b>

### 運営総数

2023年3月末時点：89拠点



2024年3月末時点：130拠点

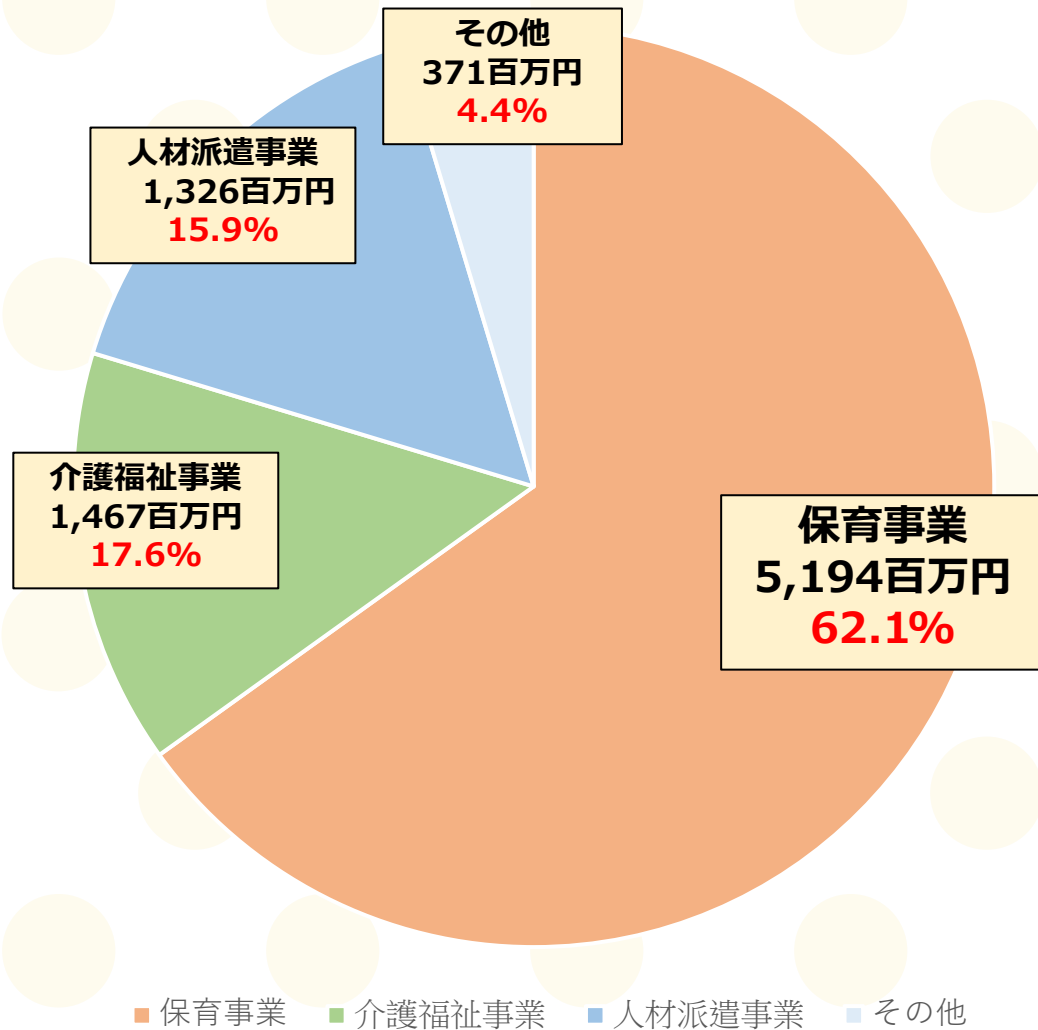


※括弧書きは一部の拠点での併設事業

# 1 事業内容

## 収益構成

2024.3期 売上高 8,360百万円



(百万円)

	売上高	営業利益
保育事業	5,194	963
介護福祉事業	1,467	11
人材派遣事業	1,326	121
その他	371	22
調整額	-	△709
連結PL	8,360	409

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

**売上高 83.6億円**

2023年3月期 69.2億円

対前年同期比  
+20.8%

2024年3月期 1Q期間	2024年3月期 2Q期間	2024年3月期 3Q期間	2024年3月期 4Q期間
18.9億円	19.3億円	21.5億円	23.7億円

**営業利益 4.0億円**

2023年3月期 3.3億円

対前年同期比  
+20.8%

2024年3月期 1Q期間	2024年3月期 2Q期間	2024年3月期 3Q期間	2024年3月期 4Q期間
0.6億円	0.9億円	0.8億円	1.5億円

**経常利益 4.0億円**

2023年3月期 3.4億円

対前年同期比  
+18.6%

2024年3月期 1Q期間	2024年3月期 2Q期間	2024年3月期 3Q期間	2024年3月期 4Q期間
0.6億円	0.9億円	0.8億円	1.5億円

**純利益 2.2億円**

2023年3月期 2.2億円

対前年同期比  
△0.2%

2024年3月期 1Q期間	2024年3月期 2Q期間	2024年3月期 3Q期間	2024年3月期 4Q期間
0.4億円	0.7億円	0.4億円	0.6億円

## 2 業績推移及び業績予想

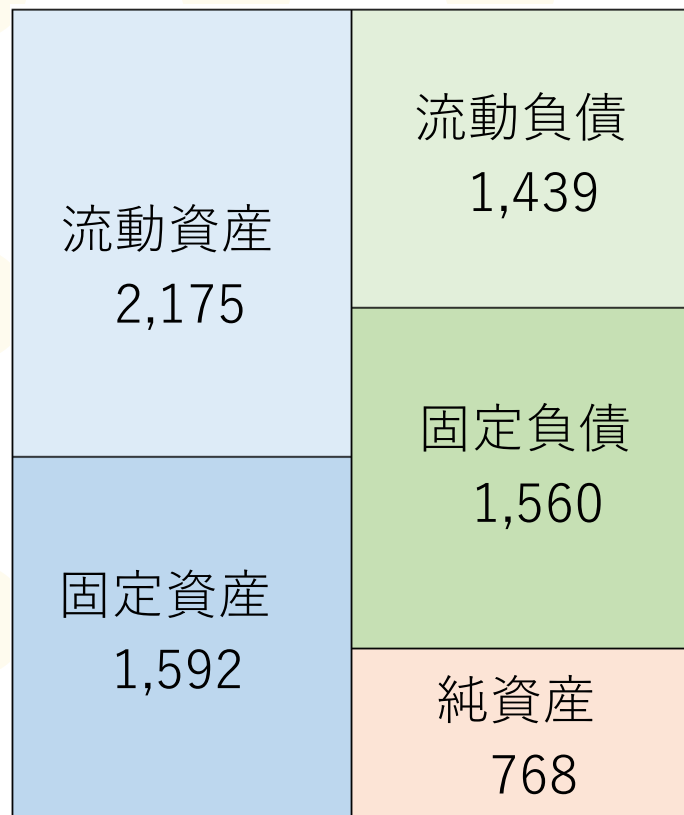
2024年3月期

BSサマリー

2023年3月末

総資産 3,768百万円

自己資本比率 20.4%



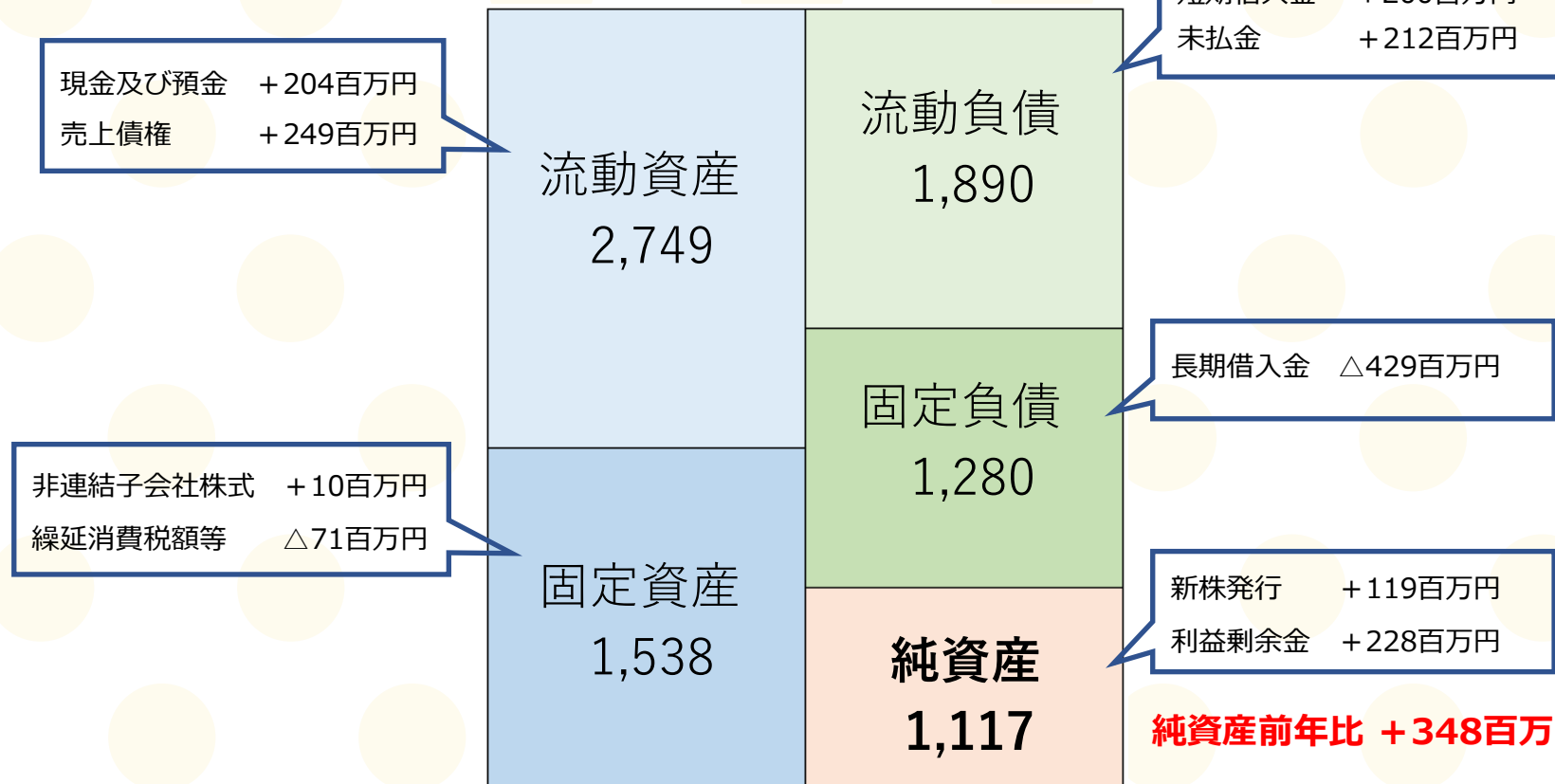
資産の部

負債純資産の部

2024年3月末

総資産 4,288百万円

自己資本比率 26.0%



資産の部

負債純資産の部



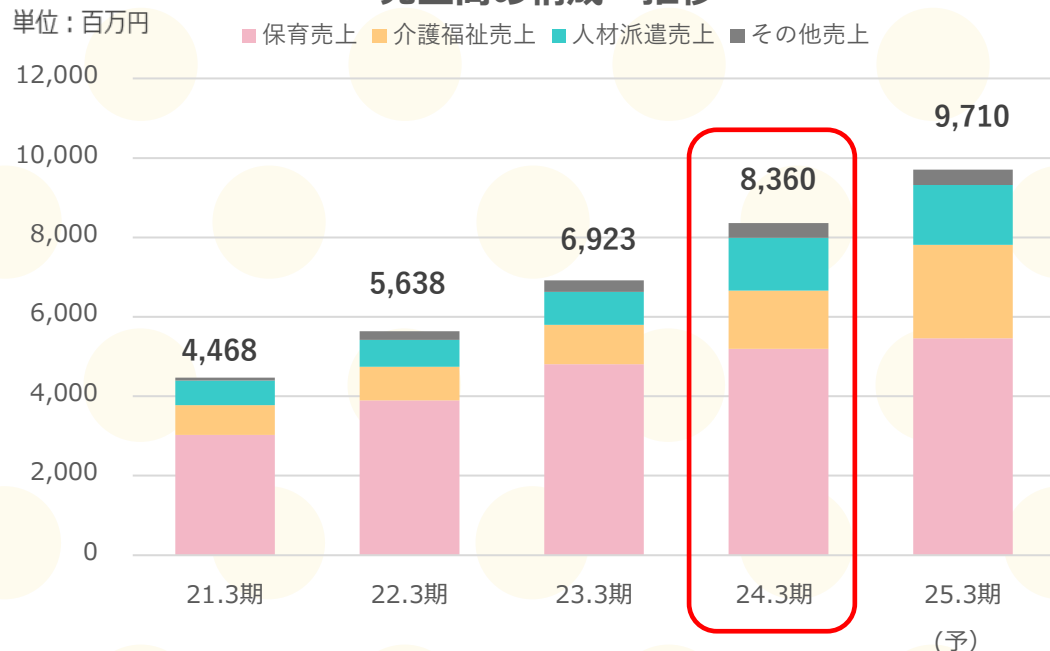
## 2 業績推移及び業績予想 全体

継続して新規拠点を開設し、毎期増収となっております。

過年度の業績推移、2025年3月期の予算については以下のとおりとなっております。

なお、保育事業においては園児数、介護福祉事業においては利用者数、人材派遣事業においては派遣スタッフ数をKPIとしております。

### 売上高の構成・推移



	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期 (予) ※
連結売上高	4,468	5,638	6,923	8,360	9,710
連結営業利益	181	200	339	409	520
連結経常利益	55	139	340	404	520
親会社株主に帰属する当期純利益	△164	13	229	228	385

※2024年5月31日に取得予定のAIAI Life Care株式会社については、2025年3月期は非連結子会社として取り扱うため、上記予想値には含まれておりません。

### 当期末における損益状況

売上	<p>当社グループの売上は保育売上・介護福祉売上・人材派遣売上・その他売上で構成され、2024年3月期においては約62%が保育売上となっております。</p> <p>保育事業においては天下茶屋保育園の運営が始まったことにより、売上高は5,194百万円となりました。</p> <p>介護福祉事業においては、訪問介護を行うなないろケアセンター白金の運営開始、株式会社和みの株式取得（子会社化）、障がい者グループホーム事業（g-port）の譲り受け、また、既存の居宅介護支援や訪問介護、放課後等デイサービスが堅調に推移したことにより、売上高は1,467百万円となりました。</p> <p>人材派遣事業においては、主力である大手自動車メーカーへの派遣業務が新型コロナウイルスの影響による低迷から抜け出し、売上高は1,326百万円となりました。</p> <p>以上の結果、当社グループの2024年3月期連結累計期間の売上高は8,360百万円となり、予算を上回る結果となりました。</p>
売上原価 販管費	各種経費を抑制したことにより、売上高の増加率ほどの増加はありませんでした。
営業利益	<p>保育事業：セグメント利益 963百万円                      介護福祉事業：セグメント利益 11百万円                      人材派遣事業：セグメント利益 121百万円                      その他・調整額 △686百万円</p> <p>以上の結果、当社グループの2024年3月期連結累計期間の営業利益は409百万円となり、予算を上回る結果となりました。</p>
営業外収益 営業外費用	受取利息、支払利息、助成金等を計上しております。
特別利益 特別損失	主に連結子会社である株式会社クオリスが保有する保育施設の固定資産の一部について、足下の事業環境を踏まえて回収可能性を検討した結果、減損処理を実施することとし、減損損失55,890千円を計上しました。

## 2 業績推移及び業績予想 保育事業

当社グループは、大阪市、東京都及び横浜市を中心に認可保育所等を運営しています。認可保育所とは、国が定めた厳しい基準（施設の広さ・保育士等の職員数・給食設備・防災管理・衛生管理等）を満たすことで認可された保育所です。当社グループでは保育事業開始以来、毎年保育所を開設しており、2024年3月末時点では全国に40施設の保育所を展開しています。

売上は国が定めた単価に在籍児童数を乗じて算出される委託費が主となるため、定員に対する充足率が非常に重要となっています。開園1年目では乳児クラス（0.1.2歳児）が充足し、2年目、3年目にかけてクラスが持ち上がることで開園4年目を目途に100%に近い充足率を達成する仕組みとなっています。

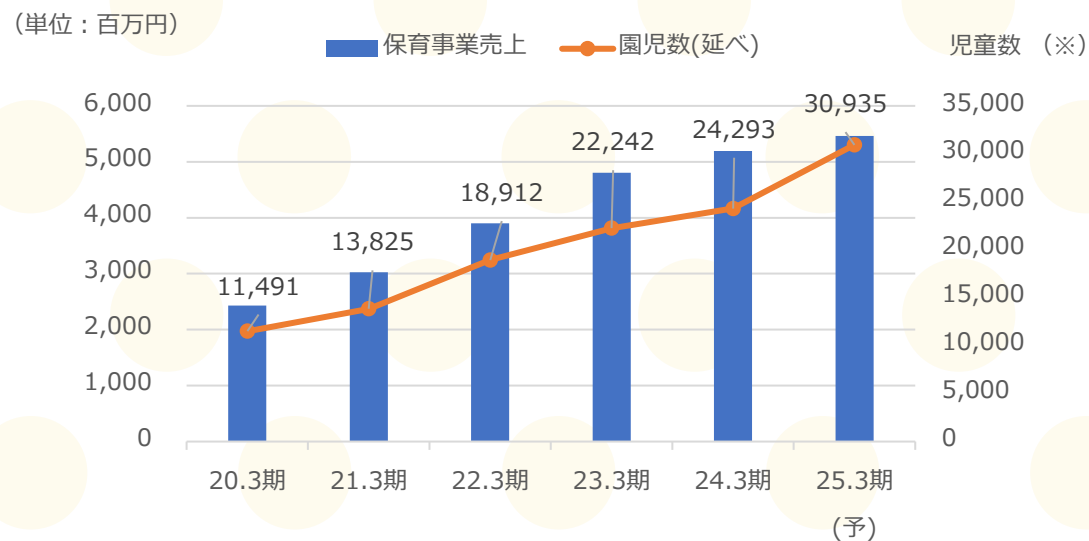
2023年4月から、大阪市において天下茶屋保育園の運営を開始しました。

また、2022年3月期、2023年3月期に開園した保育所の稼働率の上昇等により、保育事業の売上高は堅調に推移しております。

### 【対予算】

売上高について、売上高は対予算比101.5%の5,194百万円、KPIは対予算比102.9%の24,293人・月となりました。

### 保育事業売上・児童数・拠点数の推移



拠点数	21	26	32	39	40	-

### 当期末の状況

拠点数	売上高	KPI (延べ園児数)
40	5,194 (百万円)	24,293 (人・月)
対予算	101.5%	102.9%

※ 保育事業のKPIは月次園児数の年間延べ人数としており、月間利用児童の月次の積み上げとなっております。

## 2 業績推移及び業績予想 介護福祉事業

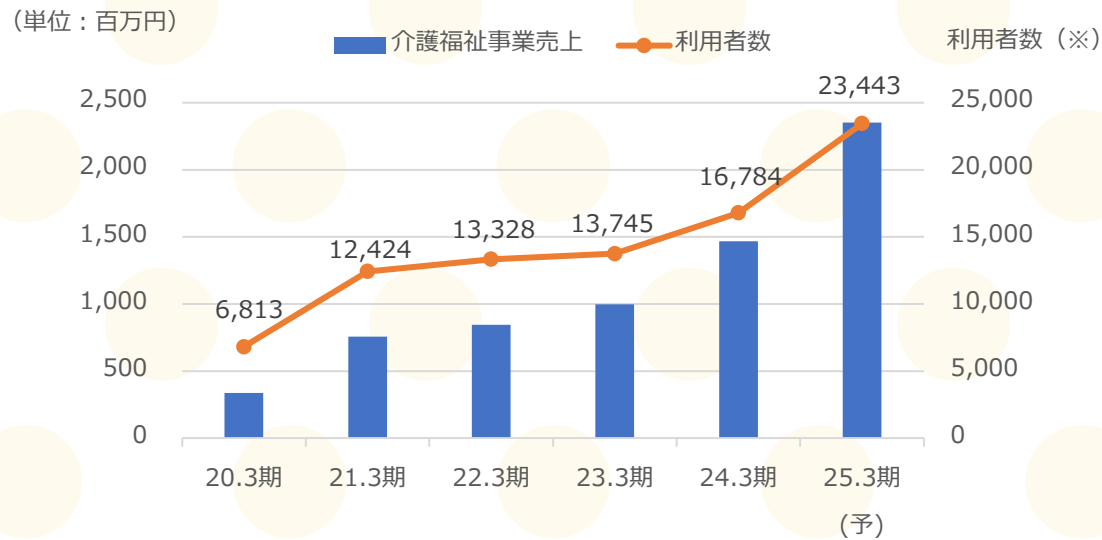
当社グループは、全ての事業において、各自治体へ売上の7割～10割を報酬として請求できることで安定した運営を行うことができ、また少子高齢化の背景から需要が供給を上回っています。近年では障がい福祉サービスが拡充されたことにより、当社グループの売上においても、介護サービスと障がい福祉サービスで同程度となっています。

当期において、訪問介護なないろケアセンター、訪問看護いどりを新規に開設し、また、2023年8月31日に介護福祉事業を行っている株式会社和み、株式会社ふれあいタウンの株式を100%取得しました。株式会社ふれあいタウンは非連結子会社としているため、2024年3月期においては売上等の損益は含まれておりませんが、2024年4月に株式会社クオリスと合併し、介護福祉事業において今後ますますの成長を見込んでおります。

### 【対予算】

売上高について、売上高は対予算比124.8%の1,467百万円、KPIは対予算比103.9%の16,784人・月となりました。

### 介護福祉事業売上・利用者数・拠点数の推移



### 当期末の状況

拠点数	売上高	KPI (延べ利用者数)
83	1,467 (百万円)	16,784 (人・月)
対予算	124.8%	103.9%

※ 介護福祉事業のKPIは月次利用者数の年間延べ人数としており、月間利用者の月次の積み上げとなっております。

## 2 業績推移及び業績予想 人材派遣事業

2020年3月期に自動車メーカーのリコール対応案件があり売上高が増加しております。

対して2021年3月期においてコロナ禍の影響もあり売上高が減少していますが、全体的には自動車業界が堅調なため、売上高は増加傾向にあります。

2024年3月期においては、売上高の8割以上が自動車業界への派遣となっております。（その他、介護福祉業界、製造業界、ホテル業界）

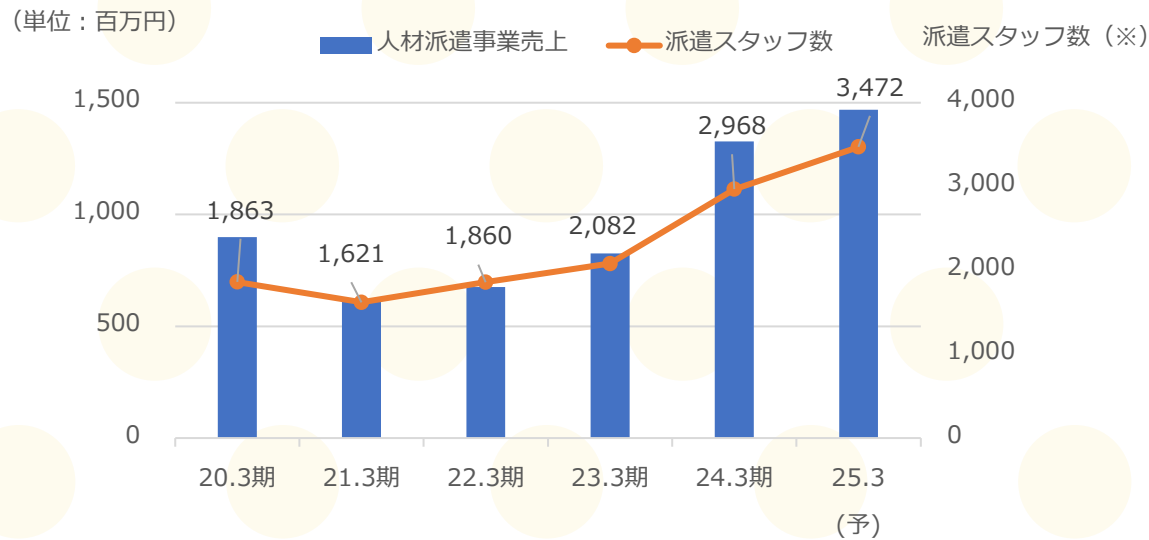
特に外国人材の派遣が堅調に増加してきており、今後ますます活躍すると考えられます。

また、自動車業界だけでなくホテル業界においても、コロナ禍による人材流出の影響により人手不足が顕著となっており、高需要の状況が続いています。

【対予算】

売上高について、売上高は対予算比133.9%の1,326百万円、KPIは対予算比116.1%の2,968人・月となりました。

人材派遣事業売上・派遣スタッフ数・拠点数の推移



拠点数	5	5	5	5	5	-

当期末の状況

拠点数	売上高	KPI (延べ利用者数)
5	1,326 (百万円)	2,968 (人・月)
対予算	133.9%	116.1%

※ 人材派遣事業のKPIは派遣スタッフ数の年間延べ人数としており、月間スタッフ者の月次の積み上げとなっております。

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

# 3 成長戦略

## 保育事業

既存施設からのドミナント戦略をもとに、ニーズのある地域に新規施設を開設していきます。  
認可保育所だけでなく、自治体運営保育所や病院内保育の民間委託も積極的に獲得していく方針です。  
また、学童保育の運営についても自治体の民間委託の応募を増やしていきます。

## 介護福祉事業

「ライフステージにあわせたサービス提供」を強化するために、新規事業をさらに立ち上げていきます。  
2022年7月に、訪問介護事業で長期間運営の実績がある大阪市にて訪問看護事業がスタートし、2023年7月には横浜市でも訪問看護事業をスタートしました。  
今後も訪問介護拠点の近隣を中心に訪問看護拠点を新設し、**訪問介護+訪問看護**で積極的に事業展開を行い、将来の施設介護事業（ホスピス）など、新しいサービスを展開する方針です。  
なお、2024年6月には、大阪府吹田市にて新たな訪問介護拠点の開設を予定しており、2025年3月期中に同拠点で居宅介護支援事業・訪問看護事業も開始する予定です。2024年5月末から当社グループに加わる予定の旧 AIAI Life Care 株式会社の拠点においても、訪問看護事業を併設する予定です。  
また、2023年9月に石川県の株式会社ふれあいタウンを取得し、北陸地方での事業も開始しました。厚生労働省が第9期介護保険事業計画に「介護サービス事業所の経営の協働化・大規模化」を取り上げたことも追い風に、今後も積極的にM&Aを活用していく予定です。

## 人材派遣事業

営業社員を増員させ、当社グループの基盤が既にある場所に営業拠点を展開し、さらなる売上高の獲得を目指します。  
外国人スタッフの派遣が堅調に推移してきており、今後もますます増加すると考えられます。  
現在、派遣スタッフの約30%が外国人スタッフとなっております。  
外国人コーディネーターも在籍しており、**人材のグローバル化**による強みを生かしてまいります。



# 3 成長戦略

## 2024年3月期におけるM&A

直近の実績として2023年8月に株式会社和み、株式会社ふれあいタウンの株式を100%取得しております。  
また、2023年11月に株式会社AKより、共同生活援助事業「g-port」を22施設（運営継続は21施設）譲受けました。

会社名	本社所在地	事業内容	施設数	施設外観
株式会社和み	埼玉県北足立郡伊奈町	訪問介護 居宅介護支援 認知症対応型共同生活介護 介護付き有料老人ホーム 住宅型有料老人ホーム	5施設	  
株式会社ふれあいタウン (2024年4月に株式会社クオリスと合併)	石川県金沢市	訪問介護・居宅介護 居宅介護支援 認知症対応型共同生活介護 通所介護・生活介護	3施設	 
g-port (事業譲受)	沖縄県那覇市を中心に 21拠点	共同生活援助 (障がい者グループホーム)	21施設	  

# 3 成長戦略

## 新たなM&A

2024年4月30日の「子会社等の異動（株式取得）に関する基本合意書締結のお知らせ」に記載のとおり、2024年5月31日にAIAI Life Care株式会社の株式を100%取得予定であります。

会社名	本社所在地	事業内容	施設数	施設外観
AIAI Life Care株式会社	東京都墨田区錦糸	訪問介護 生活介護 サービス付高齢者向け住宅 住宅型有料老人ホーム	3施設	  

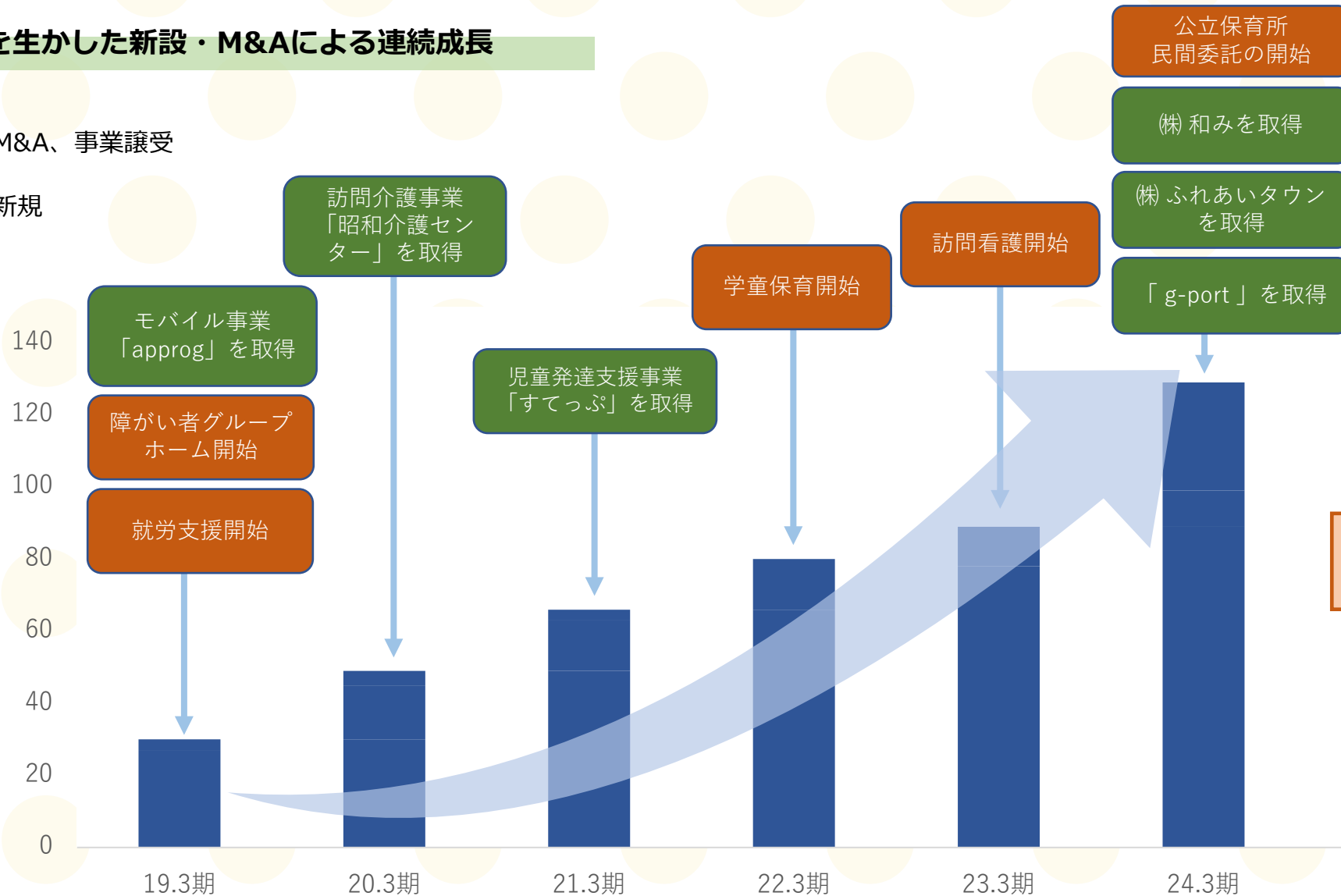
**M&Aについては、介護福祉事業を中心に、今後も積極的に行っていく予定です。**



# 4 成長戦略

## 実績を生かした新設・M&Aによる連続成長

- M&A、事業譲受
- 新規



**2025.3期  
拠点数増加**

- AIAI Life Care(株)を取得 + 3 拠点
- 学童保育 (兵庫県加東市) + 8 拠点
- 学童保育 (沖縄県石垣市) + 1 拠点
- 学童保育 (長野県佐久穂町) + 3 拠点
- 就労支援 (沖縄県八重瀬町) + 1 拠点

総拠点数

30

49

67

79

89

130

1

事業内容

2

業績推移及び業績予想

3

成長戦略

4

株主還元

# 4 株主還元

## 配当による株主還元

2024.3期において、1株当たり20円の配当としておりましたが、2025.3期の配当予想は22円としており、配当性向は12.6%となる計画です。  
さらなる増配については、今後の資金状況、業績状況を鑑みて検討してまいります。

	2023.3期	2024.3期	2025.3期 (予想※)
親会社株主に帰属する当期純利益	229 百万円	228 百万円	385 百万円
1株当たり当期純利益	113.85 円	105.51 円	174.27 円
1株当たり配当額	—	20 円	22 円

※株式数に関連した2025.3期の予想数値については、便宜的に2024.3期末時点から株式数に変動が無いものとして算定しております。

実際には、新株の発行（新株予約権の行使を含む）により1株当たり当期純利益は減少し、配当金額・配当性向は増加する可能性があります。

## 株主優待による株主還元

2024.3期において、株主優待制度を新設いたしました。

現在は500株（5単元）以上の当社株式を保有する株主様を対象に3,000円分のこども商品券を贈呈しておりますが、今後、さらなる拡充を目指してまいります。